

令和3年10月25日

病院長・診療所長各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
病院診療所担当理事 三松 興道

病院の耐震改修の状況の調査について

標記の件につきまして神奈川県医師会より通知がまいりましたのでお知らせいたします。

神奈川県医師会
理事 高井 昌彦

病院の耐震改修の状況の調査について

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より本会活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

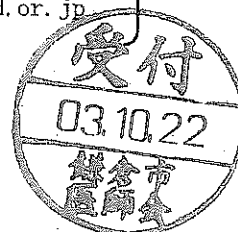
さて、標記について日本医師会常任理事より別添のとおり通知が参りました。

本調査は、患者の身の安全の確保、また、災害時における迅速かつ適切な医療の提供体制の整備のための基礎資料を作成するために例年実施しており、本件はその周知依頼するものです。

対象は、本年9月1日現在における各都道府県管下の全ての病院であり、各都道府県から厚労省への提出期限は11月30日(火)とされております。

神奈川県からも病院宛へ直接、調査依頼を送付するとのことです。神奈川県への提出期限は令和3年11月8日(月)までとのことです。ついては、貴会におかれましても本件をご了知いただくとともに、貴会会員へご周知・調査へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事務担当：病院診療所支援課 佐藤
〒231-0037
横浜市中区富士見町3-1
TEL：045-241-7000 FAX：045-241-1464
e-mail：k-sato@kanagawa.med.or.jp



令和3年7月20日（火）
照会先
医政局地域医療計画課
災害医療対策専門官 牧野 紘至（2558）
災害医療係長 乙部 睦男（2548）
（代表番号） 03-(5253)-1111
（直通番号） 03-(3595)-2194

報道関係者各位

病院の耐震改修状況調査の結果

～令和2年の災害拠点病院等の耐震化率は93.6%～

令和2年における病院の耐震改修状況調査の結果を取りまとめましたので、公表いたします。

【令和2年調査結果のポイント】

- 病院の耐震化率は、77.3%（令和元年調査では76.0%）
- このうち、地震発生時の医療拠点となる災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率は、93.6%（令和元年調査では92.4%）

（参考）

- ・ 国土強靱化アクションプラン2015（平成27年6月16日国土強靱化推進本部決定）において平成30年度までに災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率を89.0%とすることを定めていた目標は、平成29年度までに達成しました。
- ・ 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」（平成30年12月14日閣議決定）において、令和2年度末までに病院全体の耐震化率を80%とする目標を定めています。
- ・ 調査結果は、令和2年10月に各都道府県に対して調査の依頼を行い、各都道府県からの報告に基づき、病院の耐震化の状況を取りまとめています。

- ・ 調査対象：医療法第1条の5に規定する病院
- ・ 調査時点：令和2年9月1日
- ・ 調査結果：「別紙」のとおり

(1) 病院の耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない(注1)病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、 Is値0.3(注2)未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和2年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
8255	8254	6382	619	100	1153	245	16

(注1) 耐震性がない建物とは、昭和56年以前に建築された建物であって耐震診断の結果Is値0.6未満(震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性がある。)の建物をいう。

(注2) Is値0.3未満の建物は、震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされている。

(2) 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、 Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和2年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
763	763	714	47	0	2	24	1

(3) 都道府県別の病院の耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性 がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性 がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性 がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である 病院数(耐震診断を実施し ていない病院数)(D)	(B)と(C)のうち、1 s値0.3未満の建物を有す る病院数	(B)、(C)及び(D) のうち、令和2年度までに 全ての建物が耐震化される 予定の病院数(E)	耐震化率(A)／ 回答病院数	令和2年度末の耐震化率 (見込)(A)+(E) ／回答病院数
1	北海道	549	549	424	24	4	97	11	1	77.2%	77.4%
2	青森	94	94	76	5	1	12	4	0	80.9%	80.9%
3	岩手	92	92	70	7	2	13	3	0	76.1%	76.1%
4	宮城	136	136	122	3	0	11	0	0	89.7%	89.7%
5	秋田	66	66	53	2	1	10	0	0	80.3%	80.3%
6	山形	67	67	60	2	0	5	2	0	89.6%	89.6%
7	福島	132	132	92	15	3	22	5	0	69.7%	69.7%
8	茨城	174	174	140	6	1	27	1	0	80.5%	80.5%
9	栃木	105	105	80	8	1	16	2	0	76.2%	76.2%
10	群馬	128	128	109	2	1	16	1	0	85.2%	85.2%
11	埼玉	342	342	277	20	3	42	9	1	81.0%	81.3%
12	千葉	289	289	223	23	3	40	5	2	77.2%	77.9%
13	東京	640	640	500	79	29	32	36	0	78.1%	78.1%
14	神奈川	335	334	265	33	5	31	9	1	79.3%	79.6%
15	新潟	125	125	102	5	0	18	3	0	81.6%	81.6%
16	富山	106	106	94	5	0	7	2	0	88.7%	88.7%
17	石川	92	92	74	4	1	13	3	0	80.4%	80.4%
18	福井	67	67	56	3	0	8	0	0	83.6%	83.6%
19	山梨	60	60	51	3	0	6	2	0	85.0%	85.0%
20	長野	126	126	99	8	2	17	2	0	78.6%	78.6%
21	岐阜	97	97	72	12	1	12	5	0	74.2%	74.2%
22	静岡	171	171	157	10	0	4	2	0	91.8%	91.8%
23	愛知	321	321	251	28	4	38	7	0	78.2%	78.2%
24	三重	93	93	74	6	2	11	5	1	79.6%	80.6%
25	滋賀	57	57	51	5	0	1	0	0	89.5%	89.5%
26	京都	163	163	107	26	4	26	15	0	65.6%	65.6%
27	大阪	514	514	358	39	9	108	19	1	69.6%	69.8%
28	兵庫	347	347	266	27	0	54	13	0	76.7%	76.7%
29	奈良	76	76	63	8	0	5	4	0	82.9%	82.9%
30	和歌山	83	83	60	7	2	14	3	0	72.3%	72.3%
31	鳥取	43	43	36	1	0	6	1	0	83.7%	83.7%
32	島根	47	47	42	1	0	4	0	0	89.4%	89.4%
33	岡山	161	161	122	16	1	22	6	0	75.8%	75.8%
34	広島	237	237	171	19	2	45	9	0	72.2%	72.2%
35	山口	142	142	99	14	0	29	7	0	69.7%	69.7%
36	徳島	107	107	81	9	1	16	3	1	75.7%	76.6%
37	香川	89	88	63	9	2	14	2	0	71.6%	71.6%
38	愛媛	134	134	101	12	4	17	8	1	75.4%	76.1%
39	高知	122	122	90	16	5	11	8	0	73.8%	73.8%
40	福岡	457	457	326	39	2	90	7	3	71.3%	72.0%
41	佐賀	100	100	74	6	0	20	0	1	74.0%	75.0%
42	長崎	148	148	110	12	2	24	8	1	74.3%	75.0%
43	熊本	208	208	149	17	0	42	6	1	71.6%	72.1%
44	大分	153	153	132	4	1	16	2	1	86.3%	86.9%
45	宮崎	137	137	111	2	0	24	1	0	81.0%	81.0%
46	鹿児島	234	234	175	11	1	47	1	0	74.8%	74.8%
47	沖縄	90	90	74	6	0	10	3	0	82.2%	82.2%
		8255	8254	6382	619	100	1153	245	16	77.3%	77.5%

(4) 都道府県別の災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数 (耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、1s値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和2年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数 (E)	耐震化率(A)／回答病院数	令和2年度末の耐震化率(見込) (A + (E))／回答病院数
1	北海道	34	34	33	1	0	0	0	0	97.1%	97.1%
2	青森	10	10	8	2	0	0	0	0	80.0%	80.0%
3	岩手	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
4	宮城	16	16	15	1	0	0	0	0	93.8%	93.8%
5	秋田	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
6	山形	7	7	7	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
7	福島	8	8	7	1	0	0	0	0	87.5%	87.5%
8	茨城	17	17	17	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
9	栃木	11	11	10	1	0	0	0	0	90.9%	90.9%
10	群馬	17	17	17	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
11	埼玉	22	22	21	1	0	0	1	0	95.5%	95.5%
12	千葉	26	26	24	2	0	0	1	1	92.3%	96.2%
13	東京	82	82	79	3	0	0	1	0	96.3%	96.3%
14	神奈川	36	36	32	4	0	0	3	0	88.9%	88.9%
15	新潟	14	14	13	0	0	1	0	0	92.9%	92.9%
16	富山	8	8	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
17	石川	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
18	福井	9	9	9	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
19	山梨	9	9	8	1	0	0	1	0	88.9%	88.9%
20	長野	13	13	13	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
21	岐阜	12	12	11	1	0	0	0	0	91.7%	91.7%
22	静岡	23	23	23	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
23	愛知	36	36	33	3	0	0	1	0	91.7%	91.7%
24	三重	17	17	16	1	0	0	1	0	94.1%	94.1%
25	滋賀	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
26	京都	14	14	12	2	0	0	0	0	85.7%	85.7%
27	大阪	19	19	15	4	0	0	3	0	78.9%	78.9%
28	兵庫	21	21	19	2	0	0	2	0	90.5%	90.5%
29	奈良	7	7	5	2	0	0	1	0	71.4%	71.4%
30	和歌山	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
31	鳥取	4	4	4	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
32	島根	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
33	岡山	11	11	9	2	0	0	2	0	81.8%	81.8%
34	広島	19	19	16	3	0	0	1	0	84.2%	84.2%
35	山口	14	14	12	2	0	0	2	0	85.7%	85.7%
36	徳島	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
37	香川	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
38	愛媛	8	8	7	1	0	0	1	0	87.5%	87.5%
39	高知	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
40	福岡	31	31	29	2	0	0	1	0	93.5%	93.5%
41	佐賀	8	8	7	1	0	0	0	0	87.5%	87.5%
42	長崎	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
43	熊本	15	15	12	2	0	1	1	0	80.0%	80.0%
44	大分	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
45	宮崎	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
46	鹿児島	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
47	沖縄	13	13	11	2	0	0	1	0	84.6%	84.6%
		763	763	714	47	0	2	24	1	93.6%	93.7%

<参考>病院の耐震化状況の推移

病 院	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	6, 843 (100. 0%)	2, 494 (36. 4%)	2, 482 (36. 3%)	1, 209 (17. 7%)	575 (8. 4%)
平成 20 年調査	8, 130 (100. 0%)	4, 132 (50. 8%)	2, 694 (33. 1%)	1, 010 (12. 4%)	294 (3. 6%)
平成 21 年調査	8, 611 (100. 0%)	4, 837 (56. 2%)	2, 595 (30. 1%)	98 (1. 1%)	1, 081 (12. 6%)
平成 22 年調査	8, 541 (100. 0%)	4, 846 (56. 7%)	2, 541 (29. 8%)	279 (3. 3%)	875 (10. 2%)
平成 24 年調査	8, 531 (100. 0%)	5, 235 (61. 4%)	2, 016 (23. 6%)	268 (3. 1%)	1, 012 (11. 9%)
平成 25 年調査	8, 524 (100. 0%)	5, 476 (64. 2%)	771 (9. 1%)	118 (1. 4%)	2, 159 (25. 3%)
平成 26 年調査	8, 493 (100. 0%)	5, 687 (67. 0%)	729 (8. 6%)	122 (1. 4%)	1, 955 (23. 0%)
平成 27 年調査	8, 477 (100. 0%)	5, 880 (69. 4%)	719 (8. 5%)	131 (1. 5%)	1, 747 (20. 6%)
平成 28 年調査	8, 464 (100. 0%)	6, 050 (71. 5%)	704 (8. 3%)	141 (1. 7%)	1, 569 (18. 5%)
平成 29 年調査	8, 411 (100. 0%)	6, 130 (72. 9%)	674 (8. 0%)	141 (1. 7%)	1, 466 (17. 4%)

平成 30 年調査	8,362 (100.0%)	6,231 (74.5%)	664 (7.9%)	123 (1.5%)	1,344 (16.1%)
令和元年調査	8,311 (100.0%)	6,318 (76.0%)	633 (7.6%)	113 (1.4%)	1,247 (15.0%)
令和 2 年調査 (今回調査)	8,254 (100.0%)	6,382 (77.3%)	619 (7.5%)	100 (1.2%)	1,153 (14.0%)

【病院のうち、災害拠点病院及び救命救急センター】	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	545 (100.0%)	236 (43.3%)	257 (47.2%)	45 (8.3%)	6 (1.1%)
平成 20 年調査	565 (100.0%)	331 (58.6%)	209 (37.0%)	22 (3.9%)	3 (0.5%)
平成 21 年調査	598 (100.0%)	373 (62.4%)	205 (34.3%)	7 (1.2%)	13 (2.1%)
平成 22 年調査	630 (100.0%)	417 (66.2%)	203 (32.2%)	7 (1.1%)	3 (0.5%)
平成 24 年調査	671 (100.0%)	490 (73.0%)	169 (25.2%)	3 (0.5%)	9 (1.3%)
平成 25 年調査	683 (100.0%)	538 (78.8%)	103 (15.1%)	3 (0.4%)	39 (5.7%)
平成 26 年調査	691 (100.0%)	568 (82.2%)	89 (12.9%)	5 (0.7%)	29 (4.2%)
平成 27 年調査	712 (100.0%)	604 (84.8%)	88 (12.4%)	1 (0.1%)	19 (2.7%)

平成 28 年調査	726 (100.0%)	636 (87.6%)	76 (10.5%)	0 (0%)	14 (1.9%)
平成 29 年調査	734 (100.0%)	656 (89.4%)	66 (9.0%)	0 (0%)	12 (1.6%)
平成 30 年調査	742 (100.0%)	673 (90.7%)	64 (8.6%)	0 (0%)	5 (0.7%)
令和元年調査	749 (100.0%)	692 (92.4%)	53 (7.1%)	0 (0%)	4 (0.5%)
令和 2 年調査 (今回調査)	763 (100.0%)	714 (93.6%)	47 (6.2%)	0 (0%)	2 (0.3%)

(注1) 平成 17 年調査は、四病院団体協議会・厚生労働科学研究班による調査

(注2) 耐震化率は全ての建物に耐震性のある病院数を回答病院数で除したもの。

(注3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、階数3かつ床面積5,000㎡以上の病院は耐震診断を行うことが義務化されたことを踏まえ、平成25年調査から、昭和56年以前(建築基準法改正前)に建築された建物で耐震診断をしていない建物がある病院は、「耐震性が不明な病院」として整理している。